

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900585
事業所名	グループホームなごみや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 町内会に加入し、回覧板で地域行事、情報などを把握して、行事などに参加している。地域の運動会、盆踊り、敬老会、避難訓練などに参加して交流している。地域のボランティアを受け入れ、唄やお花などを通じて、利用者とのふれあいが深まっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 利用者家族代表、区長などの地域代表、市職員、地域包括支援センターなどの参加で、年6回開催している。ホームの現状や取組みについて説明し、出された、意見を検討し、サービス向上に活かすよう、取組んでいる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 更新手続きなど日常的に市担当者と情報共有して、良好な人間関係を築いている。市や社会福祉協議会主催の、研修会に積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 家族会を年2回開催して、意見や要望を聞きケアに活かしている。毎月「なごみや新聞」を発行し、利用者の様子を伝えている。利用者は会話を重視し、要望を聞き取り、家族には面会時など、意見を言いやすい、雰囲気作りが心がけている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	